

手遅れになるまえに相談を!

専門家が秘密厳守で相談にのってくれます。

友だちから誘われて
困っているんだ…
仲間外れに
なりたくなくて…

この間、
ノリで使ったやつ
薬物だったら
どうしよう…

毎日が辛くて、
このままだと薬物に
手を出してしまいそう…



薬物について相談できる窓口はこちら

北海道	北海道厚生局麻薬取締部 北海道医務薬務課 北海道立精神保健福祉センター 札幌こころのセンター	☎011-726-1000 ☎011-204-5265 ☎011-864-7121 ☎011-622-0556	東北	東北厚生局麻薬取締部 青森県医療薬務課 青森県立精神保健福祉センター 岩手県健康国保課 岩手県精神保健福祉センター 宮城県薬務課 宮城県精神保健福祉センター 仙台市精神保健福祉総合センター 秋田県医療薬務課 秋田県精神保健福祉センター 山形県健康福祉企画課 山形県精神保健福祉センター 福島県薬務課 福島県精神保健福祉センター	☎011-227-5700 ☎017-734-9289 ☎017-787-3951 ☎019-629-5467 ☎019-629-9617 ☎022-211-2653 ☎0229-23-0021 ☎022-265-2191 ☎018-860-1407 ☎018-831-3946 ☎023-630-2333 ☎023-624-1217 ☎024-521-7233 ☎024-535-3556	関東信越	関東信越厚生局麻薬取締部 茨城県薬務課 茨城県精神保健福祉センター 栃木県薬務課 栃木県精神保健福祉センター 群馬県薬務課 群馬県こころの健康センター 埼玉県薬務課 埼玉県立精神保健福祉センター さいたま市こころの健康センター 千葉県薬務課 千葉県精神保健福祉センター 千葉市こころの健康センター 東京都薬務課 東京都立中部総合精神保健福祉センター 東京都立多摩総合精神保健福祉センター 東京都立精神保健福祉センター 神奈川県薬務課 神奈川県精神保健福祉センター 横浜市こころの健康相談センター 川崎市精神保健福祉センター 相模原市精神保健福祉センター 新潟県医療薬務課 新潟県精神保健福祉センター 新潟市こころの健康センター 山梨県衛生薬務課 山梨県立精神保健福祉センター 長野県薬務管理課 長野県精神保健福祉センター 東海北陸	☎045-201-0770 ☎029-301-3388 ☎029-243-2870 ☎028-623-3119 ☎028-673-8785 ☎027-226-2665 ☎027-263-1156 ☎048-830-3633 ☎048-723-3333 ☎048-762-8548 ☎043-223-2620 ☎043-263-3891 ☎043-204-1582 ☎03-5320-4505 ☎03-3302-7575 ☎042-376-1111 ☎03-3844-2210 ☎045-210-4972 ☎045-821-8822 ☎045-671-4455 ☎044-200-3195 ☎042-769-9818 ☎025-280-5187 ☎025-280-0111 ☎025-232-5560 ☎055-223-1491 ☎055-254-8644 ☎026-235-7159 ☎026-227-1810 ☎052-961-7000 ☎076-444-3234 ☎076-428-1511 ☎076-225-1442 ☎076-238-5761 ☎058-272-8285 ☎058-231-9724 ☎054-221-2413 ☎054-286-9245 ☎054-262-3011 ☎053-457-2709 ☎052-954-6305 ☎052-962-5377 ☎052-483-3022 ☎059-224-2330 ☎059-223-5241	近畿	近畿厚生局麻薬取締部	☎06-6949-3779	近畿厚生局麻薬取締部神戸分室 福井県医薬食品・衛生課 福井県総合福祉相談所 滋賀県薬務課 滋賀県立精神保健福祉センター 京都府薬務課 京都府精神保健福祉総合センター 京都市こころの健康増進センター 大阪府薬務課 大阪府こころの健康総合センター 大阪府こころの健康センター 堺市こころの健康センター 兵庫県薬務課 兵庫県精神保健福祉センター 神戸市健康福祉センター 奈良県薬務課 奈良県精神保健福祉センター 和歌山県薬務課 和歌山県精神保健福祉センター 中国	☎078-391-0487 ☎0776-20-0347 ☎0776-24-7311 ☎077-528-3634 ☎077-567-5010 ☎075-414-4790 ☎075-641-1810 ☎075-314-0355 ☎06-6941-9078 ☎06-6691-2811 ☎06-6922-8520 ☎072-245-9192 ☎078-362-3270 ☎078-252-4980 ☎078-371-1900 ☎0742-27-8664 ☎0744-47-2251 ☎073-441-2663 ☎073-435-5194 ☎082-228-8974 ☎0857-26-7203 ☎0857-21-3031 ☎0852-22-5259 ☎0852-21-2045 ☎086-226-7341 ☎086-201-0828 ☎086-803-1273 ☎082-513-3221 ☎082-884-1051 ☎082-245-7731 ☎083-933-3018 ☎083-902-2672 ☎087-823-8800 ☎088-621-2233 ☎088-625-0610 ☎087-832-3301 ☎087-804-5565 ☎089-912-2393 ☎089-911-3880 ☎088-823-9682 ☎088-821-4966 ☎092-431-0999 ☎093-591-3561 ☎092-643-3287 ☎092-582-7500 ☎092-737-8825 ☎093-522-8729 ☎0952-25-7082 ☎0952-73-5060 ☎095-895-2469 ☎095-854-5115 ☎096-333-2242 ☎096-386-1166 ☎096-362-8100 ☎097-506-2650 ☎097-541-5276 ☎0985-26-7060 ☎0985-27-5663 ☎099-286-2804 ☎099-218-4755 ☎098-854-0999 ☎098-866-2055 ☎098-888-1443	四国	四国厚生局麻薬取締部 徳島県薬務課 徳島県精神保健福祉センター 香川県薬務課 香川県精神保健福祉センター 愛媛県薬務衛生課 愛媛県心と体の健康センター 高知県薬務課 高知県立精神保健福祉センター 九州	☎087-823-8800 ☎088-625-0610 ☎087-832-3301 ☎087-804-5565 ☎089-912-2393 ☎089-911-3880 ☎088-823-9682 ☎088-821-4966 ☎092-431-0999 ☎093-591-3561 ☎092-643-3287 ☎092-582-7500 ☎092-737-8825 ☎093-522-8729 ☎0952-25-7082 ☎0952-73-5060 ☎095-895-2469 ☎095-854-5115 ☎096-333-2242 ☎096-386-1166 ☎096-362-8100 ☎097-506-2650 ☎097-541-5276 ☎0985-26-7060 ☎0985-27-5663 ☎099-286-2804 ☎099-218-4755 ☎098-854-0999 ☎098-866-2055 ☎098-888-1443	九州	九州厚生局麻薬取締部 九州厚生局麻薬取締部小倉分室 福岡県薬務課 福岡県精神保健福祉センター 福岡市精神保健福祉センター 北九州市立精神保健福祉センター 佐賀県薬務課 佐賀県精神保健福祉センター 長崎県薬務行政室 長崎子ども・女性・障害者支援センター 熊本県薬務衛生課 熊本県精神保健福祉センター 熊本市こころの健康センター 大分県薬務室 大分県こころからの相談支援センター 宮崎県医療薬務課業務対策室 宮崎県精神保健福祉センター 鹿児島県薬務課 鹿児島県精神保健福祉センター 九州厚生局沖縄麻薬取締支所 沖縄県衛生薬務課 沖縄県立総合精神保健福祉センター	☎092-431-0999 ☎093-591-3561 ☎092-643-3287 ☎092-582-7500 ☎092-737-8825 ☎093-522-8729 ☎0952-25-7082 ☎0952-73-5060 ☎095-895-2469 ☎095-854-5115 ☎096-333-2242 ☎096-386-1166 ☎096-362-8100 ☎097-506-2650 ☎097-541-5276 ☎0985-26-7060 ☎0985-27-5663 ☎099-286-2804 ☎099-218-4755 ☎098-854-0999 ☎098-866-2055 ☎098-888-1443	沖縄	●全国各保健所 ●各都道府県警察署
-----	---	--	----	--	--	------	--	---	----	------------	---------------	---	---	----	---	--	----	---	--	----	----------------------

学生のみなさんへ

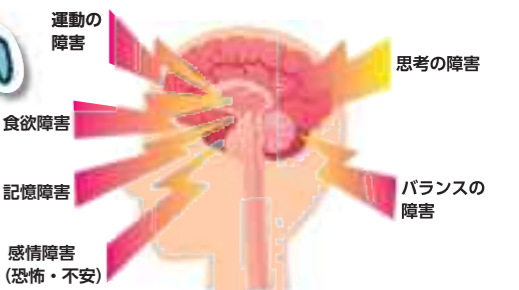
薬物大麻のことで誤解して危険です!



薬物は脳にダメージを与えます。

私たちの脳は、すごいスピードで情報を処理し、心と身体をコントロールする優れた仕組みを持っています。しかし、**薬物を乱用すると脳の仕組みにダメージ**を与え、乱用が続けられるなかで様々な障害を引き起こします。そして、一度ダメージを与えられた脳は、薬物を使う前の状態には戻らなくなってしまいます。

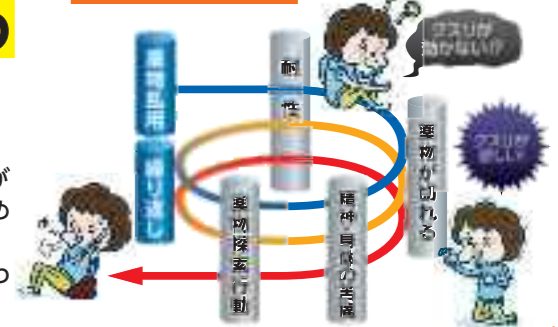
主な脳への障害



薬物はやめられなくなるから危険!

薬物は乱用を続けると「**耐性**」ができて同じ量では効かなくなり、使用量が増えていきます。また「**依存性**」によって、自分の意志だけではやめたくてもやめられなくなってしまいます。薬物をやめ、通常の社会生活をするまで回復するためには、生涯にわたって適切な治療や周囲のサポートが必要になります。

薬物依存のサイクル

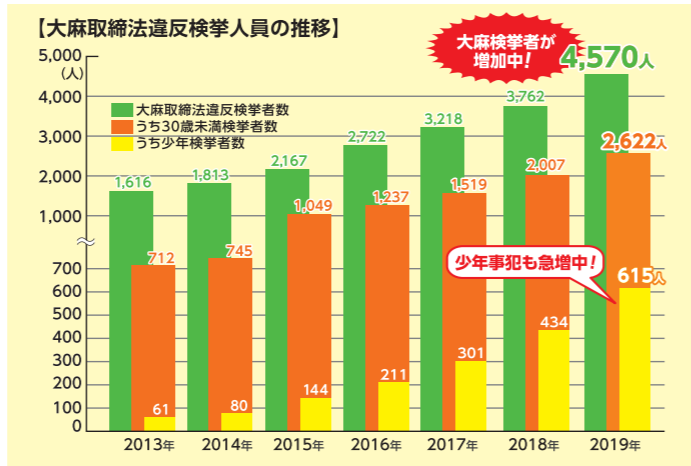


いま、危険度が増しているのは大麻です!

若者の検挙者が急増中!

ここ数年、大麻による検挙者が急増しています。2019年には大麻の検挙者数は過去最多の4,570人となり、そのうち半数以上は30歳未満の若者でした。なかでも急増しているのが少年で、2019年には6年前の10倍以上となる615人が検挙されています。

その原因の一つとしてインターネット等に氾濫している大麻についての間違った知識や情報が影響していることが考えられており、注意が必要な状況です。



出典：厚生労働省・警察庁・財務省・海上保安庁の統計資料より

大麻は身体への悪影響はない? → NO 有害です!

インターネット等で、「大麻は身体への悪影響がない」「依存性がない」などの誤った情報が氾濫しています。しかし、実際には大麻を乱用すると、大麻の花や葉に含まれる成分「THC(テトラヒドロカンナビノール)」が脳に作用して下図のような様々な不具合を引き起こします。特に成長期にある若者の脳に対して影響が強いことも判明しています。間違った情報に流されず、正しい知識で判断しましょう!

大麻の乱用による影響			大麻の有害性		大麻を長く使い続ける影響	
知覚の変化	学習能力の低下	運動失調	精神障害	IQ(知能指数)の低下	薬物依存	
時間や空間の感覚がゆがむ	短期記憶が妨げられる	瞬時の反応が遅れる	統合失調症やうつ病を発症しやすくなる	短期・長期記憶や情報処理速度が下がる	大麻への欲求が抑えられなくなる	

海外で合法だから大麻は安全? → NO 間違いです!

大麻について「海外では合法的な国があるから安全だ」という主張を耳にすることがあるかもしれません。しかし、薬物を取り巻く環境は日本と海外では大きく違います。法律などの規則はそれぞれの国の事情や背景をもとに作られているため、「海外で合法だから大麻は安全」ということではありません。

大麻の所持や使用が犯罪にならない国や地域であっても、**大麻の有害性の影響を大きく受ける未成年の所持や使用は禁じられています。**間違った主張に流されないようにしましょう!



SNSでの薬物の誘いに注意!

近年、薬物が密売買される手段として危険が拡大しているのがSNSです。SNS上では大麻を意味する隠語などが使われ、大麻などの購入を促す内容が多く投稿されています。実際に未成年の学生がSNSを通して売人から大麻を購入した事件が複数報告されており、大きな問題となっています。

SNSを通して薬物の売人と関わることは、多くの危険を伴います。もし、そのような投稿を見つけても誘いに乗らないようにしましょう。

大麻の加工品や大麻を含んだ食品に気をつけて!

大麻から成分を抽出した「大麻リキッド」や「大麻ワックス」など新しいタイプの加工品の摘発も増加しています。また、海外でお土産として売られているチョコレートやクッキー、キャンディなどの中に**大麻が含まれている**ことがあります。誤って口にして体調不良で救急搬送された事例も発生しているので十分に注意しましょう。



大麻や覚醒剤などの薬物は、誰かに渡したり、持っているだけでも法律によって厳しく罰せられます。

大麻所持・譲渡	覚醒剤所持・譲渡	コカイン・MDMAなど所持・譲渡	ヘロイン所持・譲渡	指定薬物所持・譲渡	あへん所持・譲渡
大麻取締法 5年以下の懲役	覚醒剤取締法 10年以下の懲役	麻薬及び向精神薬取締法 7年以下の懲役	麻薬及び向精神薬取締法 10年以下の懲役	医薬品医療機器等法 3年以下の懲役もしくは300万円以下の罰金	あへん法 7年以下の懲役

薬物の誘いに、きっぱりNo!と断る勇気を!

薬物を乱用するきっかけは「友人からの誘い」が多いということが報告されています。言葉で断れる場合は**勇気をもってきっぱり断る**ことが大切です。でも、身近な友人から誘われた場合には「仲間外れにされるのが怖い」などの理由で、断りづらいつと感ずるかもしれません。そんな時は、とにかくその場から立ち去りましょう。**立ち去ることも勇気**です。

一人で問題を抱え込まないで、信頼できる大人や専門の窓口にご相談ください。

